

全体会

パネルディスカッション

オンライン（Zoom）開催

参加自由
無料

埼玉県では、行政だけでなく、多様な主体と連携した支援体制づくりを目指し、社協、教育委員会、民生委員・児童委員、民間支援団体等を構成員とした「ヤングケアラー支援推進協議会」を設置しています。本全体会では、各関係機関、支援団体等の皆様とともに協議会での検討内容等を共有し地域におけるヤングケアラー支援体制づくりを考えます。

日時 令和4年11月24日（木）13:30～16:00

対象者 市町村、学校・教育関係者、市町村社会福祉協議会、地域包括支援センター
居宅介護支援事業所、障害者相談支援事業所、児童館、主任児童委員、民生委員・児童委員
子どもの居場所等の運営者・協力者 等

内容 概要報告 埼玉県社会福祉協議会
パネルディスカッション

「地域におけるヤングケアラー支援体制の構築に向けて」

コーディネーター

立教大学コミュニティ福祉学部 田中 悠美子 氏

専門：社会福祉学（認知症ケア、地域福祉、ヤングケアラー支援等）、一般社団法人日本ケアラー連盟理事、
埼玉県ヤングケアラー支援推進協議会議長、一般社団法人ケアラーワークス代表理事

パネリスト

- ① 人間市こども支援課 こども支援課長 木下 義幸 氏
(令和4年7月に人間市ヤングケアラー支援条例施行、行政における支援体制づくりについて)
- ② 鳩山町社会福祉協議会 相談支援包括化推進員 水代 匡紀 氏
(行政から重層的支援体制整備事業を受託、行政・学校・地域活動との連携、新たな社会資源開発について)
- ③ 埼玉フードパントリーネットワーク 代表 草場 澄江 氏
(フードパントリーを通じた家庭支援、子どもの居場所の運営について)
- ④ 鴻巣市教育委員会 学校支援課 指導主事 矢野 貴 氏
(学校における支援、福祉分野との連携について)

申込方法 参加のお申込みは、インターネットでお願いします。

【申込み先】 <https://ws.formzu.net/dist/S12195091/>

【締め切り】 令和4年11月11日（金）

※インターネットによる申込ができない方は、お電話ください。

定員 300名

主催 埼玉県福祉部地域包括ケア課

運営 埼玉県社会福祉協議会

埼玉県社協マスコット「シャキたまくん」と
埼玉県マスコット「コバトン」



問い合わせ先

埼玉県社会福祉協議会 地域福祉部 地域連携課

〒330-8529 さいたま市浦和区針ヶ谷4-2-65 彩の国すこやかプラザ内

TEL：048-822-1248 FAX：048-822-3078

E-mail：chiiki-g@fukushi-saitama.or.jp

お申込はコチラ

